

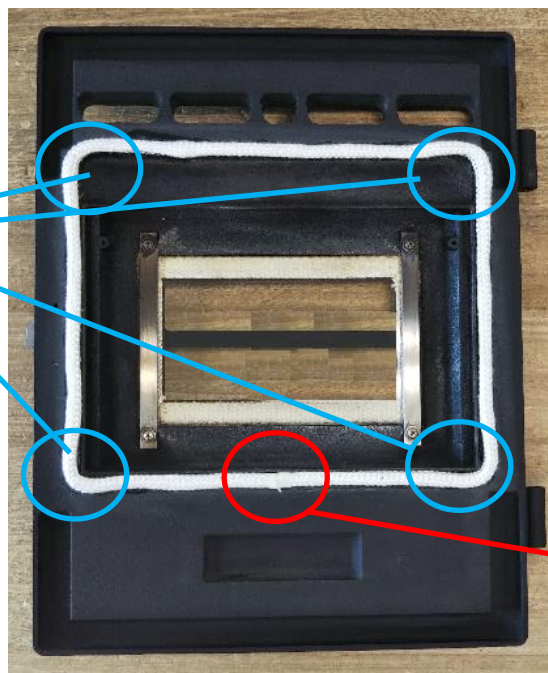
扉用ガラスロープ交換手順

扉ガラスロープは、扉とストーブ本体との接触部を保護し、気密を保つためのものです。
劣化して剥がれたまま使用したり、貼り方が間違っていると不完全燃焼になり、不具合の原因となります。重々ご注意の上、交換作業を行ってください。

作業ポイント



角部分は寄せながら、
隙間ないように!



劣化したロープを剥がした後に
残ったコーキングは
極力きれいに剥がす!

ここから貼り始める!
ロープのつなぎ目は
極力隙間ないように!



用意するもの

- 扉用ガラスロープ【ご注意】機種毎・製造番号毎に長さ・太さが異なります。修理機種と同じガラスロープをお使いください。
- マイナスドライバー □ ワイヤブラシ
- 耐熱コーキング

作業手順

- ①劣化したガラスロープを扉から剥がします。
- ・ 床が汚れないように養生してください。
 - ・ マイナスドライバーをロープに差し込み、端からゆっくり剥がしていきます。



- ②剥がしたロープ痕をきれいにします。
- ・ カッターを使用し、ロープの剥ぎ残しを取り除きます。
 - ・ 細かい汚れはワイヤブラシを使用して下地をきれいにします。



★コーキングが残ったままでは、
ロープの接着がうまく付きません。

③耐熱コーキングを塗布し、ガラスロープを接着します。

- ・ロープが貼ってあった箇所に沿って耐熱コーキングを塗布します。
(厚さは8ミリ程が適量です)



下中央 右の図の位置からガラスロープを
少しずつ押しつけながら、貼り着けていきます。

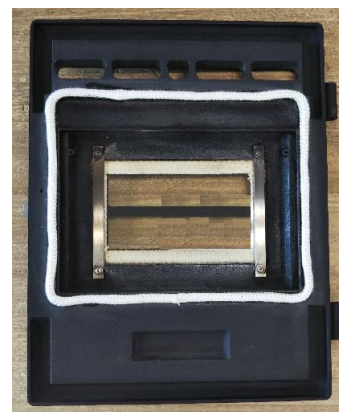
ここから貼り始める!



角は引っ張らずに、
寄せながら隙間ないように貼っていく



- ★機種毎・製造番号毎に長さが合うようご用意しております。
ロープのつなぎ目がぴったりあうよう接着します。
隙間があったり、重ねたりする貼り方はNGです。



貼付完了

④ガラスロープと耐熱コーキングを接着させます。

- ・扉を本体に取付け、ハンドルを閉め、約一日程度そのままにします。

★耐熱コーキングが完全に乾かない状態で燃焼しますと、
耐熱コーキングが膨張し剥がれやすくなりますので
必ず完全に乾いてから燃焼してください。